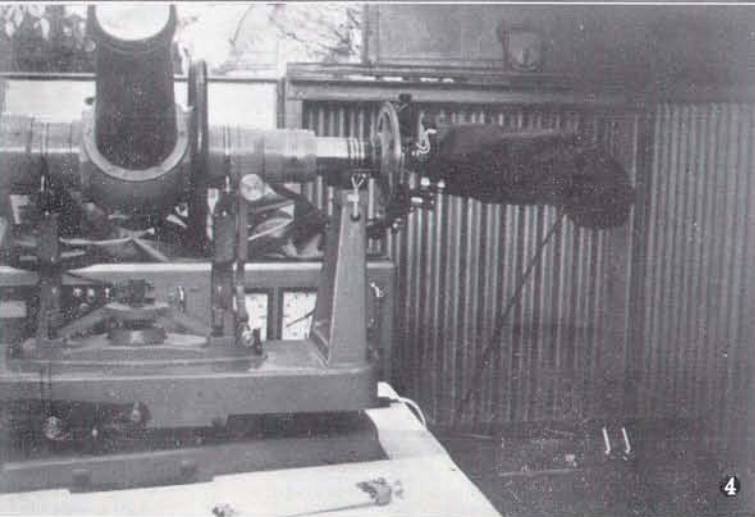
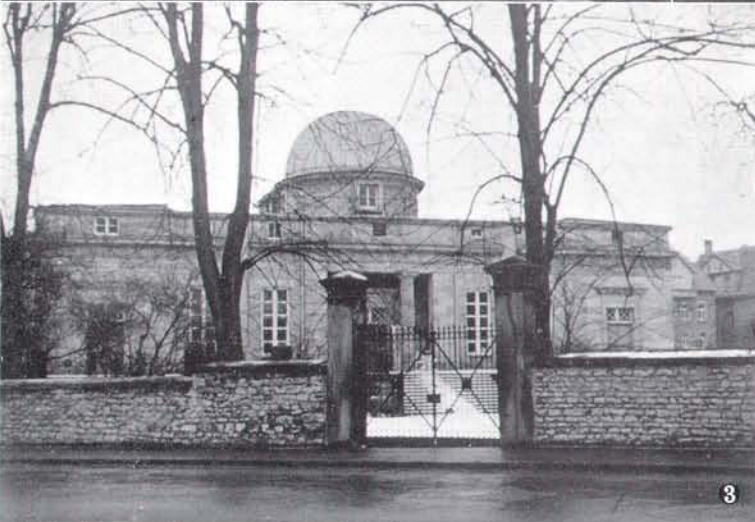
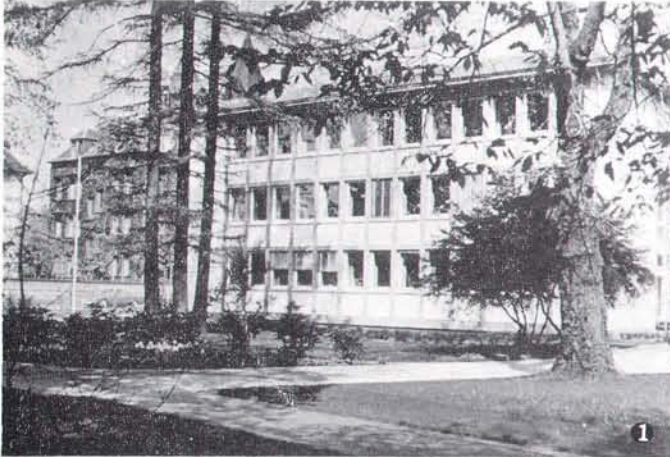


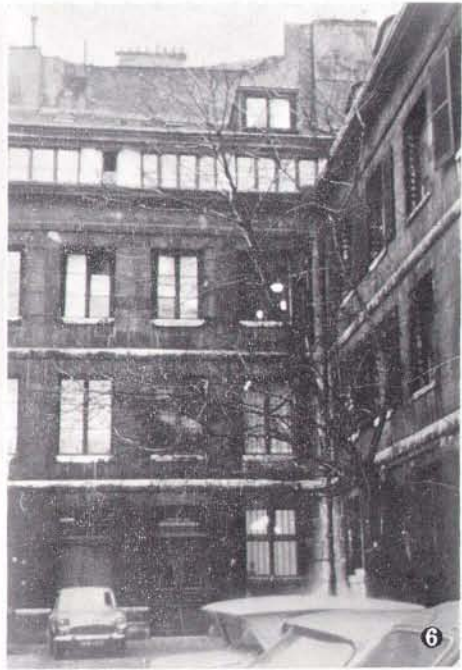
◇アリゾナの二つの天文台

1 は表紙写真の US 海軍天文台出張所の 61 インチ反射鏡を入れたドーム。直径 20 m、高さ 25 m、重さ 150 トン。壁、ドーム等は空隙を作って断熱材を入れ、温度変化を少なくしている。2 は 1960 年に開設されたアリゾナ大学月惑星研究所の 53 cm 反射鏡室。外に 71 cm 反射鏡があり、1.5 m 鏡を製作中である。



◇進士氏の滞欧アルバム
より

1 は同氏の滞在されたハイデルベルク天文計算研究所本館。
2 はフランクフルト・アム・マイン大学物理学教室の天文台。
3 はゲッチンゲン天文台の正面、現在この正門は使用していない。ガウスはこの建物の左側奥に住んでいた。4 はベルゲドルフ天文台の光電測微尺を備えた子午儀。5 はボン郊外のストックカルナ電波天文台の 24m のパラボラ、経緯台式マウンティング。他に建物はなく、施設はすべて円錐形の基部に取められている。6 はパリ経度局。（本誌 140 頁進士氏の記事参照）



◇本会春季年会記念撮影

下の写真は5月15日国立科学博物館にての記念撮影。

